

## 2023年度 第403回教育研究審議会議事要録

日時 2023年5月30日（火）13:30～14:28

場所 E-701会議室

出席者 柳井学長、漆原副学長、上江洲副学長、内田副学長、後藤副学長、中本事務局長、  
武井外国語学部長、田村経済学部長、児玉文学部長、中村法学部長、中武国際環境工学部長、  
西田地域創生学群長、田島大学院社会システム研究科長、松永大学院マネジメント研究科長、  
寺田学生部長、狭間教務部長、廣渡基盤教育センター長、篠崎入試センター長、  
浅羽情報総合センター長、井上環境技術研究所長、二宮図書館長

- 配布資料
- 1-1 欠員補充申請書（文学部）
  - 1-2 欠員補充申請書（文学部）
  - 2 大学院進学希望者に対する学部推薦制度の延長について
  - 3 名誉教授の称号授与について
  - 4 大学の設置等に係る認可の基準の一部改正について  
（入学定員から収容定員への審査基準の変更）
  - 5 2022年度学部卒業生の就職状況について
  - 6 2022年度会計帳票 立替払い調査結果（報告）
  - 7 2024年度入試試験の主な変更点
  - 8 基本的感染対策を踏まえた「2024年度入学試験（6・7月のみ）」実施方針

### 第1号 教員の欠員補充について

\* 資料1-1のとおり、文学部からの申請に基づき、2024年3月31日付で退職する堀尾香代子教授の後任として、日本語学担当教員1名の欠員補充申請について提案。

- 資料に「30代中旬頃から40代後半頃までの幅の広い年齢層の教員公募を行いたい。」とあるが、20代の方から応募があった場合はどうか。
- 優秀な方、長く在籍してくれる方であれば採用したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

\* 資料1-1のとおり、文学部からの申請に基づき、2024年3月31日付で退職する鄧紅教授の後任として、中国文化担当教員1名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

### 第2号 大学院進学希望者に対する学部推薦制度の延長について

\* 資料2のとおり、大学院進学希望者に対する学部推薦制度の延長について提案。

- 大学院の定員充足に対する継続的な取組が求められていること、本制度が入学者の増加に寄与していることが認められることから、学部推薦制度を2026年度入学生までを対象に3年間延長することとしたい。

- 法学研究科では、昨年1名、今年2名の利用があった。「学部推薦制度の有無が大学院進学に影響を与えたか。」アンケートをとったところ、それぞれ「どちらとも言えない。」「学部推薦制度があったから進学した。」「学部推薦制度がなくても進学した。」との回答であった。
- 少なくとも1名は学部推薦制度があったから進学したということが確認できる。

【議長】 提案について承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

### 第3号 名誉教授の称号授与について

\* 資料3のとおり、名誉教授の称号授与について提案。

- 公立大学法人北九州市立大学名誉教授授与規定第2条の規定に基づき、2023年3月31日付で退職した教員9名に対する名誉教授の称号授与について提案するもの。
- 名誉教授に対して研究所の権益を供与することとなっているが、コロナ禍において一般市民と同等の扱いを受けている実態がある。名誉教授の扱いについて方向性を示していただきたい。
- 名誉教授としての扱いにそぐわない対応は申し入れていただき、改善したい。具体的にどのような実態があるのか関係部署に報告していただきたい。

【議長】 提案について承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

### 報告

- ① 大学の設置等に係る認可の基準の一部改正について
- ② 2022年度卒業生の就職状況について
- ③ 2022年度会計帳票立替払い調査結果について
- ④ 2024・2025年度入試の主な変更点について
- ⑤ 基本的感染対策を踏まえた「2024年度入学試験(6・7月のみ)」実施方針について